

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや  
ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ  
承認 1982年 8月24日  
例会日 火曜日 12:30  
例会場 愛知厚生年金会館  
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121  
会長 山本 眞輔  
幹事 吉田 玄  
会報委員長 池 森 由幸

No.33

率先しよう

LEAD THE WAY

2006~2007年度 RI会長 ウィリアム(ビル)B.ボイド

## きょうの例会

第1176回 平成19年 4月12日(木)  
6 R C 合同例会  
(東・和合・名東・昭和・東山・千種)  
於 ウェスティンナゴヤキャッスル

## 先週の記録

第1175回 平成19年 4月 7日(土) 曇  
春季家族会 (伊勢神宮・和田金)

◆ビジター数 (4 / 3) 54名  
◆出席報告  
会員 59 (54) 名 出席 21名  
出席率 38.89 %  
前々回 3月20日 (修正出席率) 92.86%

## 山本親睦委員長挨拶



本日は37名のご出席有り難う御座いました。  
伊勢へ行ったら神宮に御参りをし、参拝をしたら、  
“大々神楽”をあげる事が憧れといわれ、今回は吉田  
宮司のお計らいでその後、響膳を戴く事も出来ました。  
朝早くの出発でしたが無事、何事もなく此処和田金に  
着く事が出来ました。ゆっくりお食事をご堪能下さい。

## 吉田幹事報告



1. 次回例会は6 R C合同例会で12日(木) ウェ  
スティンナゴヤキャッスルにて12:30分より開催いた  
しますので、10日の例会はございません。

## 山本会長挨拶



今日のご家族の皆様ご参加いただきまして本当に有  
難うございました

本日御塩殿にまいりまして感慨を深く致しました  
塩はイタリア語でサーレといいます。その昔、給料を  
塩で配給したということで「大事なもの(サラリー)」  
という言葉になりました。なるほど塩という物は私た  
ちの生活にとってとても大事な物、要なんだという  
事を感じました。

私は三河の吉良の出身です。吉良町にも塩田があり  
まして私の生まれ故郷と同じ臭いが致しました。

塩田で作った塩というのが吉良の大変な財源でし  
た。その製塩が中々上手くいかないの、製塩の先輩  
の赤穂にノウハウの教を請いましたが、赤穂の殿様  
に「教えてやらない」と意地悪をされたわけです。し  
かし江戸では吉良様の方が役が上でして、塩で意地悪  
をするなら、江戸で意地悪を仕返すぞということで、  
その結果仕返された赤穂の殿様がプツンと切れたのが  
松の廊下です。

従いまして吉良はちっとも悪くないという訳です。  
そんな事を塩で思い出しました。

今や私たちはそんなに塩を大切に考えていません  
が、これが私たちの神世の時代からの出発点だったん  
だということを思いながら、今日は仲良くこの和田金  
のお肉を戴いて帰りしたいと思います。



//////////////////// 家 族 会 //////////////////////

今年は桜の開花宣言が早く心配でしたが、皆様の心がけが良いのか集合場所の三喜神社の桜に見送られ午前8時30分、一路伊勢神宮に向け出発！

神宮の内宮神楽殿で御祈祷、大々神楽をあげて頂き、響膳を戴くことが出来ました。



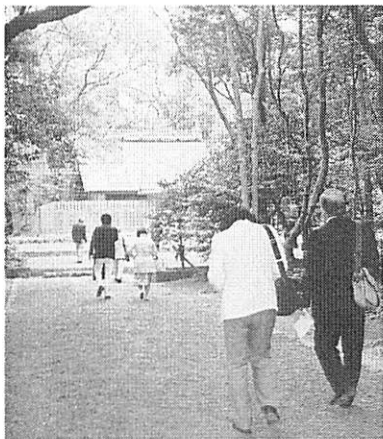
参拝前に全員で



にこやかなお顔でお孫さんと一緒に

その後、御塩殿に神職の方から“二見浦の御塩は海水から焚き上げ荒塩にして三角形の土器につめて焼き、固め堅塩に仕上げます。お祭りの際、お供えとしてだけでなく、お清めとしても使用する”との説明をして戴きました。

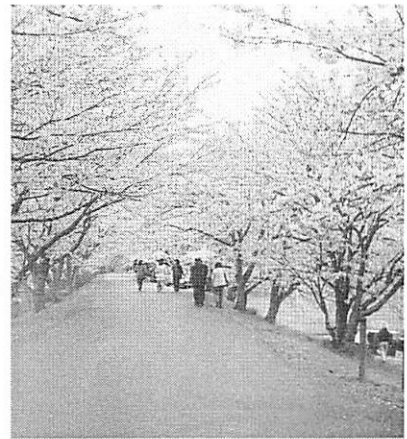
昼食は大正12年建築の旧山田郵便局電話分室ボンヴィヴァンでフランス料理をアルコールがやっとお許しがでてワインをいただき優雅な一時を過ごしました。



御塩殿へ



桜が咲き、傘が咲き、おしゃべりに花が咲き



いよいよ宮川堤のお花見に向かうという途中で小雨が…吉田宮司の雨男伝説が当たり“神様は雨乞いは有るけれど晴れ乞いはない”さすがに今日は晴れ男も晴れ女も神様に勝つ事はできませんでした。



“カンパイ”



さあー食べるぞ・飲むぞ

例会では尾関S A Aの乾杯に始まりお酒も入りすぎ焼きのお肉を8枚食べた方も。皆さんそれぞれ満足いただけよう最後に宮尾会長エレクトの閉会挨拶で和田金を後に、帰りのバスではカラオケが、全員元気に名古屋に到着することが出来ました。 “今日はゆっくりお休み下さい”

## 先々週の記録

第1174回 平成19年3月27日(火)

晴

### ◆“それでこそロータリー”

#### ◆ゲスト紹介

米山奨学生

楊 羽 君

### 伊藤健文君 会葬お礼挨拶

先日は父の葬儀に多数の方にご会葬賜り有り難う御座いました。

父は大変元気で前日まで書道家昌山として作品を書いており、とても穏やかな顔で眠っているようで、今でも信じられない思いです。

皆様のご厚情に心より感謝申し上げ挨拶と致します。

#### ◆出席報告

会員	59 (56) 名	出席	43名
出席率	76.79 %		
前々回	3月13日 (修正出席率)		87.50%

#### ◆4月会員誕生日

岡田 雅俊 君 (4/9)	林 昭一 君 (4/11)
小林 明 君 (4/13)	牧野登志子さん (4/15)
和田 正敏 君 (4/28)	

### 吉田幹事報告

1. 次回例会は4月7日(土) 春季家族会で伊勢神宮バス旅行となっておりますので3日の例会はありません。当日参加されます方は池下を8:30出発となっております。

### 大口米山奨学生カウンセラー挨拶

一年前に地区より米山奨学生として当クラブが担当となり、カウンセラーを仰せつかりました。

本来でしたら学位を取っていたのですが、残念なことに途中で担当教授が変わるというアクシデントがあり、楊君は今月で奨学期間を終えますが、しばらくは名古屋で論文を書き直すそうで、機会があれば例会にも出席頂ければと考えております。

#### ◆楊米山奨学生期間終了挨拶



皆様こんにちは。

一年間大変お世話になりました。今日は、心から深く感謝の気持ちを持ってお礼を申し上げます。

この一年間米山奨学生としていただいたのもとても大切なことは、お金ではなく、奉仕という信念でございま

す。ロータリークラブの信念は、わたくしの今後の人生行路における座右銘として深く心に刻み込み、しっかりと頑張ります。皆様どうもありがとうございました。

この一年間を振り返ってみると、わたくしはいろいろなことを皆様から学んだと思います。皆様の社会に奉仕するという姿を見ながら、自分自身もそのようになりたいと思うようになりました。今後、日本で学んだことを大切に帰国してからも、さらに研鑽につとめ、りっぱな日本語の先生になるよう頑張るつもりでございます。

皆様のご恩に対して、どのように報いればよいか、わたくしにはまだよく分かりませんが、国へ帰りましたら、微力ですが、精一杯努力して、日本と中国の友好のためにできる限りのことをするつもりです。

どうぞ皆様、今後とも見守ってください。

最後に、いつもわたくしの学業を心配してくださった会長様、そして実際に面倒を見てくださった大口先生、本当にお世話になりました。

簡単ですが、お礼の言葉といたします。皆様、どうもありがとうございました。



米山奨学会よりカウンセラーに感謝状と楊君に修了証クラブより記念品を副会長よりお渡ししました。

### 柵木副会長挨拶

今日は挨拶として今の医療界のトピックスをお話したいと思います。

日本人の平均寿命はさらに延びて男79才、女86才となっているのは皆さんご承知のとおりです。昭和25年には65才以上で死ぬ人は僅か30%、約3分の2は高齢者といわれる前に寿命をおえていました。それが今ではおぎゃーと産まれて90%近くの人が高齢者になります。

長寿そのものは人類の永遠の憧れでめでたいことですが、ただ寿命が延びれば良いと言うものではありません。亡くなる前の平均寝たきり期間が約1年、寝たきりの人の半数は3年間以上というデータもあります。

元気で活動的に暮らせる人生の長さを健康寿命といい、これが長くなくては本当に生きていてよかったという実感は持てません。世界一の長寿国となった日本人の次なる目標はまさにこの健康寿命を如何に長くするかです。現在6-7年あると言われているこの差を限りなく短くする事、つまり昨日までびんびんして明日ころりと逝く、ピンピンコロリとなるためにはどうしたらいいか、超高齢社会がますます進むなか、赤字財政に頭を痛める政府が知恵を絞って考え出したのが万病の元、諸

病の根元即ちメタボリックシンドロームの撲滅運動です。  
 これが来年4月から始まります。身長、体重、血圧測定、血液検査一特に血糖、中性脂肪、コレステロール、今までになく脚光を浴びたのは腹囲で、ポッコリお腹やぼてぼてお腹はメタボの象徴です。

男85センチ女90センチこれが基準になるそうですが、これに血液検査や血圧の値が一定を越えると、保健指導を受ける事になります。今までも健康診断は職場や市町で行われていましたが、来年からは健診の結果によっては、保健指導を受けなくてはなりません。しっかり運動してますか、お腹はへっこみましたか、メールや電話が入ります。

詳しいことはまた内科の先生方からお話いただく機会もあるかと思いますが、これには数千億と言われる費用がかかります。果してポッコリお腹が日本人には見られなくなるのか、メタボ撲滅運動が成功するのか、健康寿命がほんとに延びるのか、来年からは壮大な社会実験が行われようとしています。

皆さんも否応なしにこれに参加しなくてはなりません。今日は友愛の日です。お腹を気にしながら食事することにします。

### 麻雀会成績

於：松楓閣 3/27(水)

RANK	NAME	MARK
優勝	小林 明	+ 62,300
2位	佐久間良治	+ 10,500
3位	松居 敬二	+ 9,600
4位	笹野 義春	△82,400

### ゴルフ会成績

藤岡カントリー倶楽部 4/9(月)

RANK	NAME	Out	In	G	Hcp	NET
優勝	澤田 淳治	41	42	83	10.8	72.2
2位	大川 勝平	46	51	97	24.0	73.0
3位	佐久間良治	46	45	91	14.4	76.6
B	B 林 昭一	50	52	102	21.6	80.4

(参加者 11名)

※ 今回は東名古屋分区交流ゴルフ会で総数112名中、当クラブから11名が参加。全員頑張りました。

### ロータリーの友4月号より

#### 4月は雑誌月間 (Magazine Month)

4月は、雑誌月間 (Magazine Month) です。世界各国30の地域雑誌と「THE ROTARIAN」の購読、活用促進に役立つプログラムを実施する月間です。この月間の目的は、ロータリーの雑誌（「ロータリーの友」など）に対する会員の認識を深め、それによってロータリーの情報の普及を図ることです。

雑誌月間は、初め1月25日を含む1週間の「雑誌週間」としてスタートしました。（これは先述した「The National Rotarian」が発刊された1911年1月25日を記念したことにちなみます）。その後、週間は4月に移動し、1983-84年度から、すべての特別週間が特別月間に変更になったことに伴い、週間のあった4月が、雑誌月間と決められました。

クラブはこの月間中に、雑誌に関するプログラムを実施しなければなりません。例えば、ロータリー・クラブ細則第8条(e)には「雑誌委員会。この委員会は、ロータリアン誌に対する読者の関心を喚起し、雑誌月間を主催し、クラブの例会プログラムにおいて毎月雑誌の簡単な紹介を手配し、新会員の教化に雑誌を利用することを奨励し、ロータリアンでない講演者に雑誌を贈呈し、図書館、病院、その他の図書閲覧室のために国際奉仕並びにその他の特別購読を取り計らい、ニュース資料と写真を雑誌編集者に送り、その他あらゆる方法によって雑誌を本クラブ会員およびロータリアン以外の人々に役立てるものとする」（『手続要覧2004年』P247）と示されています。

ロータリーの特別月間とは、クラブだけでなく、ロータリアン一人ひとりが、ロータリーの活動に参加するよう強調するために、RIが指定した月間です。雑誌月間である今月は、ぜひ雑誌を通して、さまざまなロータリー活動を味わってください。

### ニコボックス

伊藤 健文

父伊藤昌山の葬儀には皆様にご会葬いただき有難うございました。遺族一同感謝申し上げます。

在田 忠之

家族会で何度かお世話になりました娘が無事大学に合格しました。

浅井 誠寿

なつかしも都心に菜花溢れしめ

油田 弘佑 足立 一郎

萩原 喜代子 服部 正夫

林 正路 池森 由幸

櫻尾 富二 紺矢 寛朗

小杉 啓彰 小山 雅弘

黒須 アイ子

松居 敬二

西川 豊長

大口 弘義

笹野 義春

鈴木 正男

吉田 節美

楊君お別れですね 寂しいです

すがお元気で（再見）

牧野登志子

会員誕生日祝い

伊豫田博明

尾関 武弘

夫人誕生日祝い

柵木 充明

三好 親

奥村 彰司

佐野 寛

澤田 淳治

舎人 経昭

吉田 玄

楊君お別れですね 寂しいです

すがお元気で（再見）

岡田 雅俊

水谷 祥督

竹内 眞三

伊藤 健文

川浦 忠

宮尾 紘司

鈴木 理之

結婚記念日祝い

小林 明

楊君お別れですね 寂しいです

すがお元気で（再見）

会員誕生日祝い

林 昭一

和田 正敏

会員誕生日祝い 結婚記念日

祝い

加藤 重雄

黒野 貞夫

村瀬 和彦

合計

138,000円

次回例会

平成19年4月17日(火)

“税理士の業務について”

会員 久野 峯一君